

## 「パーキンソン症候群患者に対する食事評価表の検討」

### ・研究の対象

平成23年4月1日から平成27年7月24日までに当院に入院なされたパーキンソン症候群患者で、かつ入院期間中に診療の中で、当院で作成した食事評価用紙を用いた食事評価と嚥下造影検査(VF)を実施した方を対象とします。

### ・研究の意義、目的、方法、期間等

パーキンソン症候群患者はしばしば摂食嚥下障害を呈します。摂食嚥下障害の評価には嚥下造影検査などが有用ですが、少なからず侵襲を伴います。また必要な設備を持たない施設では検査の実施が困難です。実際の食事場面を観察しながら行う食事評価は、食事環境や摂食行動など、より日常生活場面に近い嚥下状態を観察できるメリットがあります。本研究では当院で作成した食事評価表とVFの結果を比較します。それに伴い検査結果、疾患名、性別、年齢を引用させていただきます。研究期間は倫理委員会承認後～平成29年3月31日までです。

### ・プライバシーの保護

個人情報とは暗号化されたIDで管理され、国立精神・神経医療研究センター病院・リハビリテーション科・言語療法室2内のパスワード管理されたデスクトップパソコン内に保管されます。研究結果は個人が特定出来ない状態で、学術的な場で公開されません。プライバシーは完全に保護され、個人を特定されることはありません。研究の対象となった方の個人情報は、研究終了後、速やかに破棄します。

人を対象とした医学系研究に関する倫理指針の規則に則って公開します。

本研究についてご質問等がある場合は下記の担当者へご連絡ください。

### ・利益相反に関する状況

本研究に関する利益相反はございません。

平成27年8月

### 連絡先

〒187-0031 東京都小平市小川東町4-1-1

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター病院  
リハビリテーション部 身体リハビリテーション科  
電話：042-341-2711（代表）

担当者：中山 慧悟 (stnakayama※ncnp.go.jp)（「※」を「@」に変更ください。）

苦情等の窓口：倫理委員会事務局 e-mail：rinri-jimu※ncnp.go.jp

（「※」を「@」に変更ください。）